

□「那加庭」蛍の幼虫 放流式

4月7日(土)につゆくさの会の方々や地域の方々、生徒会執行部の生徒により『「那加庭」蛍の幼虫 放流式』が行われました。これまで4年間、夏には蛍が舞う環境をつくりたいと、水質の管理や蛍の餌となるカワニナの放流を行ってきました。つゆくさの会の方が、「ビオトープを通じて生徒と地域の方々がつながることで、憩いの場や心の安らぎの場として活用して欲しい。」ということをお話されました。子どものカルガモ8匹もお披露目され、もう少し大きく成長してから、ビオトープに放たれる予定です。



6月には、蛍の幼虫が蛹から羽化をするそうです。たくさんの蛍が夜空に飛び交う姿が、今から楽しみです。

ご尽力いただいたつゆくさの会の皆様には、誠に感謝申し上げます。



蛍の幼虫



なお、この蛍の幼虫放流式の様子は、4月22日より、CCNetの「ウィークリーかかみがはら」という番組のなかで、以下の時間帯で放送されます。

月～金 6:15～、7:00～、8:00～、12:00～、18:00～、19:00～、21:00～

土・日 6:15～、7:00～、8:00～、12:00～、18:00～、20:00～、21:00～